



あじさいロードで繋がる地域の環



會津若松建設事務所 祭俱樂部 「やってみっ会」 活動体験記

Vol. 23

■6月22日

スタートとして、あじさいの挿し木に”チャレンジ”しました。



■10月30日

小雨の中、皆であじさいを植えました。

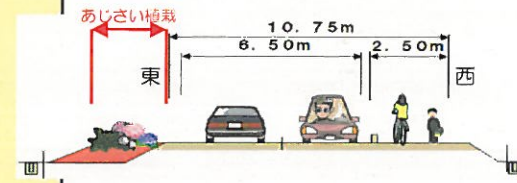
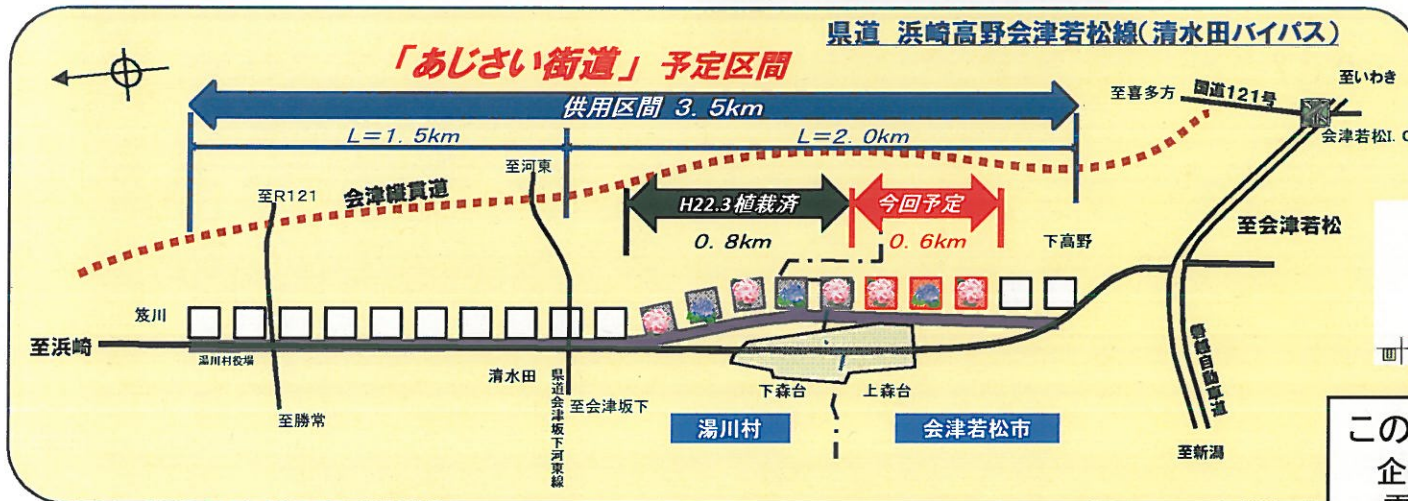


地域のみなさんと創り上げる「日本一うつくしいあじさい街道」 2010,10,30 (会津若松市・湯川村)

県道浜崎高野会津若松線(湯川村～会津若松市)清水田地区～下高野地区までの延長約L=3.5km区間について、「日本一うつくしいあじさい街道」をめざし、あじさいの植栽を通じて道路環境の保全に取り組んでいます。

活動の一環として、平成22年10月30日に会津若松市(高野町柳川森台)を舞台にして、約400本のあじさいを延長約600mの区間に、地域の皆さんと一緒に植栽しました。

高野地区の皆さんにより、丹精込めて育てられたあじさいの苗が、県道脇に植えられ、色鮮やかなあじさいの輪がいよいよ市町村域を越え、「花の輪から地域の輪へ」広がろうとしています。



この資料に関する問い合わせ
 企画調査課 唐橋 薫
 電話 0242-29-5455